

学校名 育英小学校

校長名

釘本隆洋

番号	事項	評価項目	学校教職員による自己評価			学校関係者評価委員による評価(集約)				
			評定(数値平均)			評定(数値平均)				
			対策・改善点			主な意見				
1	(1)	校長の学校経営方針等が保護者や地域に伝わっている。	段階	人数	平均		段階	人数	平均	<ul style="list-style-type: none"> <li>日々の学校だよりで校長先生の強い思いが感じられる。</li> <li>コロナによる行動制限のため</li> <li>学校行事が地域にもスマホで情報発信されるのでよい。</li> </ul>
			A	6	3.4		A	3		
			B	11			B	2		
			C	0			C			
			D	0			D			
2	(1)	望ましい子供の姿(知・徳・体)に向かって数値的目標を設定し努力している。	段階	人数	平均		段階	人数	平均	<ul style="list-style-type: none"> <li>読書冊数、校庭周回など数値化してあり児童も目標達成のために努力しやすいと思う。</li> </ul>
			A	5	3.2		A	2		
			B	11			B	3		
			C	0			C			
			D	1			D			
3	(2)	子供たちは、楽しそうに生き生きと学校生活を送っている。	段階	人数	平均		段階	人数	平均	<ul style="list-style-type: none"> <li>参観の際、子供たちが自由に発言する姿が印象的でした。</li> <li>授業参観で子供たちの真剣な姿を見ることができた。</li> </ul>
			A	7	3.4		A	4		
			B	10			B			
			C	0			C	1		
			D	0			D			
4	(2)	いじめや不登校など生徒指導上の課題解決に向けて積極的に取り組んでいる。	段階	人数	平均	学期末、落書きや児童間のトラブルが多く見られた。今後、児童の状態を把握して、指導を含め見守り、再発防止に全職員で取り組んでいきたい。	段階	人数	平均	
			A	10	3.5		A	3		
			B	6			B	2		
			C	1			C			
			D	0			D			
5	(3)	子供たちの安全(登下校時、自然災害時)について細心の注意を払っている。	段階	人数	平均		段階	人数	平均	<ul style="list-style-type: none"> <li>登下校時、民生児童委員・青バト隊が見守っている。</li> </ul>
			A	5	3.2		A	1		
			B	10			B	4		
			C	2			C			
			D	0			D			
6	(4)	教職員は、子供や保護者、地域との望ましい関係を築いている。	段階	人数	平均		段階	人数	平均	
			A	8	3.5		A	3		
			B	9			B	2		
			C	0			C			
			D	0			D			
7	(5)	学校は常に整理整頓、清掃され、花や緑に囲まれている。	段階	人数	平均		段階	人数	平均	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月1回安全点検が行われトイレも職員室もきれいに整備されている。</li> <li>四季折々の花がきれいに咲いている。手入れもなされ努力されている。</li> </ul>
			A	4	3.2		A	4		
			B	12			B	1		
			C	1			C			
			D	0			D			
8	(5)	学校の施設・設備は定期的に安全維持管理のための点検等がなされている。	段階	人数	平均		段階	人数	平均	
			A	8	3.5		A	3		
			B	9			B	2		
			C	0			C			
			D	0			D			
9	(7)	子供たちの学力や体力の実態が保護者や地域によく知らされている。	段階	人数	平均		段階	人数	平均	
			A	4	3.2		A	4		
			B	13			B	1		
			C	0			C			
			D	0			D			
10	(7)	保護者や地域は学校の教育活動に対して協力・支援を行っている。	段階	人数	平均		段階	人数	平均	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の方々の協力支援が厚く、その関わりによって地域も元気でいられるように感じます。</li> <li>安全確保のため登下校指導や田んぼを使つての「命について考えよう」等、大変努力している。</li> </ul>
			A	6	3.4		A	3		
			B	11			B	2		
			C	0			C			
			D	0			D			

学 校 名

番号	事項	評価項目	学校教職員による自己評価(集約)			対策・改善点	学校関係者評価委員による評価(集約)			主な意見
			段階	人数	平均		段階	人数	平均	
11	(6)	小中一貫教育は、積極的に実践され、子供たちの姿として現れている。	A	4	3.2		A		3.0	
			B	12			B	5		
			C	1			C			
			D	0			D			
12	(6)	薩摩川内元気塾は、子供たちに夢や元気を与えてくれている。	A	4	3.1		A		3.0	
			B	11			B	5		
			C	2			C			
			D	0			D			
13	(6)	英語教育の推進について、小・中学校の特質を活かして充実が図られている。	A	2	3.1		A		2.6	ALTと担任がよく理解し合い楽しそうな授業が展開されていた。
			B	14			B	3		
			C	1			C	2		
			D	0			D			
14	(2)	子供たちは、学校や地域で進んであいさつをしている。	A	1	2.6		A	1	3	学校へ伺った際、子供たちの元気なあいさつが気持ちよかった。一方、校外では、こちらから声をかけると返してくれるというように感じられます。
			B	8			B	2		
			C	8			C	2		
			D	0			D			
15	(8)		A		#DIV/0!		A		#DIV/0!	
			B				B			
			C				C			
			D				D			

↑A=4点、B=3点、C=2点、D=1点として、学校教職員の評価を平均(小数第1位まで)

↑A=4点、B=3点、C=2点、D=1点として、学校関係者評価委員の評価を平均(小数第1位まで)

<学校関係者評価結果及び委員の意見等をふまえた次年度の改善点と対応策>

- 算数の学年や単元に応じてTT指導や習熟度別指導法を取り入れる。
- あいさつについては、学校でも引き続き指導を進めるとともに、家庭の中や地域でもあいさつができるように保護者、地域、少年団等に伝えていく。また、地域の方を知ってもらう機会を増やしていきたい。